学校番号	3020Ｂ

令和２年度　　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次前期
使用教科書	現代保健体育　（大修館出版）						
副教材等	現代高等保健体育ノート　（大修館出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・思春期のからだの変化について理解しよう
・性についての正しい知識を身につけ自分の将来について考えよう（結婚や家庭生活など）
・我々を取りまく環境問題について考え、今後取るべき行動について考え、実践しよう
・働くことの意義と将来の職業生活について考えよう

２　学習の到達目標

・男女の心身の違いを知り、相互理解ができるようになる
・氾濫する性情報を見極め、避妊や性感染症、人工妊娠中絶などの正しい知識を身につける
・便利な生活が如何に環境汚染や環境破壊をしているか理解し、現在の生活について考えるようにする
・現代の職業生活で社会問題となっていることを知り、将来について考える

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断	c：知識・理解
観点の趣旨	生涯についての自分のライフプランを考え、それぞれのライフステージに応じてどのようなことが必要で、どんな課題があるか意欲をもって取り組もうとしている	それぞれのライフステージでの問題点や課題について知識を活用し、学習活動の中で総合的に考え、判断しそれらを表現している	思春期における心身の変化とライフステージでの関連を理解し、生涯にわたって健康な生活を送るために必要な基本的な知識を身につけ理解を深める
評価方法	授業態度の観察 ノート レポート	定期テスト ノート プリント レポート	定期テスト ノート プリント レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="3">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th></tr>
<tr><td rowspan="5">前期</td><td rowspan="5">生涯を通じる健康</td><td>・思春期と健康
思春期の体と健康
思春期の心と健康</td><td rowspan="5">○</td><td rowspan="5">○</td><td rowspan="5">○</td><td rowspan="5">a : 思春期の心身の変化を自分の身体の成長と比較したり、異性に対しての性行動に尊重の意識を持とうとする
避妊を含めた正しい性行動がこれからの結婚生活や家族の健康にも関連があることに関心を持とうとしている
b : 思春期の心身の変化を考慮し、異性に対する尊重の気持ちをどのように行動にあらわさなければならないか考え、整理し説明できる
自らのライフステージを考え、将来に目を向けた健康生活を考えることができる
c : 氾濫する性情報に対して正しい知識を持ち適切な行動を説明できる
妊娠・出産期の心身の変化を理解し、健康的に過ごすために必要な行動を考え、説明できる
人工妊娠中絶の方法や危険性について理解し説明することができる</td><td rowspan="5">授業態度
提出物
プリント
テスト</td></tr>
<tr><td>・性意識と性行動の選択
性意識の変化と異性の尊重
性に関する情報と性行動</td></tr>
<tr><td>・結婚生活と健康
心の発達と結婚生活
結婚生活と家族の健康</td></tr>
<tr><td>・妊娠・出産と健康
受精・妊娠・出産
妊娠・出産期の健康のために</td></tr>
<tr><td>・家族計画と人工妊娠中絶
家族計画の意味と避妊法
人工妊娠中絶</td></tr>
</table>

		・加齢と健康 加齢にともなう心身の変化 中高年期を健やかに過ごすために ・高齢者のための社会的取り組み 高齢者の健康課題とその支援 すべての人が健康で安全に暮らすための取組 生涯にわたる健康づくり	○	○	○	a : 加齢に伴う心身の変化がどのように日常生活に影響するのか、また高齢化による社会問題を調べたりする学習活動に取り組める b : 高齢化に伴う問題点や課題を見つけ、どのような具体的対策があるのか考え、説明することができる c : 高齢化に伴う生理機能の変化を理解し、健康寿命を延ばす対策を説明できる	授業態度 提出物 プリント テスト
		・保健制度とその活用 保健行政の役割と健康づくり 保健サービスの活用 ・医療制度とその活用 医療制度と医療保険のしくみ 医療機関と医療サービスの活用 ・医薬品と健康 医薬品の種類と使い方 医療品の安全性にための対策	○	○	○	a : 保健制度におけるサービスに関する資料を調べ、自分や家族に関連ある具体的サービスについて活用しようとする学習活動に取り組もうとする 身近な医薬品についての種類や効用、または注意事項を調べることができる b : 医療制度を理解し、診療所や病院の受診のしかたを実際病気になった時のことを想定して説明することができる あふれる健康情報に対して正しい情報なのか科学的根拠に基づいて説明し、判断することができる c : 市販されている医薬品の種類、効用、服用時の注意事項、薬の副作用などについて説明できる 民間あるいは国際的な機関の保健活動について理解し、我々が協力できる方法を説明することができる	授業態度の観察 ノート プリント テスト

		・さまざまな保健活動や対策 　健康づくりのための活動 　民間機関の保健活動 　国際機関の保健活動 　医師や胃腸について考えてみよう					
	社会生活と健康	・大気汚染と健康 　大気汚染の原因と健康影響 　大気にかかわる地球規模の問題	○	○	○	a : 変化するさまざまな環境問題について調べる学習活動に取り組もうとしている 　地球規模の環境問題を調べ、その問題と解決策について調べる 　身近なゴミ問題について、分別収集の方法を自分の居住する市町村について調べる b : 大気・水・土壌が地球上でどのように循環し、それぞれが汚染されることでどのような影響があるのかを考察し、その関わりを説明することができる 　便利な生活がいかに地球の環境を破壊しているのかを地球規模で考察し、その防止のためにどのような対策が必要なのか説明することができる c : 過去の公害から環境問題を考え、われわれの便利な生活がどのように環境に影響を与えているか説明できる 　ゴミ問題や生活排水にかかわる上下水道について理解し、その現状と対策が説明できる	授業態度 提出物 プリント テスト
		・水質汚濁・土壌汚染と環境 　水質汚濁と健康影響 　土壌汚染と健康影響 　大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわり					
		・健康被害の防止と環境対策 　環境汚染の防止とその対策 　産業廃棄物の処理と健康 　過去の公害から学ぶ環境問題					

		・環境衛生活動のしくみと働き ゴミの処理 上下水道の整備とし尿の処理					
		・食品衛生活動のしくみと働き 食品の安全性 行政や製造・加工者による衛生管理	○	○	○	a : われわれが口にする食品の食品表示について、どのような添加物が含まれるか調べる学習活動に取り組むもうとする b : 食中毒の原因について考察し、食中毒を防ぐ対策を具体的に説明することができる c : 過去の食品による健康被害について理解し食品安全管理のしくみと具体的に実施されている対策を整理し、説明することができる、	授業態度 提出物 プリント テスト
		・食品と環境の保健と私たち 食品の安全と私たちの役割 環境の保健と私たちの役割					
		・働くことと健康 働くことと健康のかかわり 働き方と健康問題の変化	○	○	○	a : 働き方の変化を知り、労働災害や職業病について調べる学習活動に取り組もうとしている b : 今日の労働についての健康問題について理解し社会状況との関わりや今後の対策について説明することができる c : 職場における健康管理のしくみについて理解し、日常生活と職場の関わりを踏まえメンタル面も含めどのように過ごすことが大切なのか説明することができる	授業態度 提出物 プリント テスト
		・労働災害と健康 労働災害とその防止 安全管理と健康管理のしくみ					

		・健康的な職業生活 　職場における取り組み 　日常生活における取り組み					

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現　　c：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。